

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	利用者及びご家族お伺いした生活歴、趣味嗜好、意向が介護計画書に反映されていない。	今までのご利用者様の生活歴、趣味嗜好、意向をもとに、ご利用者様の笑顔や日々の楽しみを引き出せる介護計画を作成する。	・お一人お一人の趣味や今までのお仕事、生活歴を踏まえ、懐かしんで貰えたり現役時代を少しでも思い出してもらえるようなレクリエーション、日々の関りを考えて実行していく。 ・職員間で、ご利用者様から日々の会話の中で得た情報を共有し、日々の介護計画書を工夫していく。 ・少人数であるからこそできるグループホームのアウトホームな関りを介護計画の中に入れていく。 《例》 ・お習字の先生をされていた方がいらっしゃるので、お習字を皆さんでする機会をもつ ・簡単に皆さんにも手伝っていただけるオヤツ、軽食作りを行いお料理をされていた日々や感覚を思い出していただく機会を持ちます。	6ヶ月
					ヶ月
					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。